

天保三壬辰正月七日

瀬川菊之丞

勇誉才阿哲藝信士

上にむらさき藤のもんなかき朱さや

黒じゆすの帯年は十七初華の

肌は白小袖

にてりん

すにいろ

あさきつら

廿一歳の色さかり

おば恋といふ字に

身はすでに

どごゑどりつく嶋

とてもなし

鳥邊の山はそなたと

しにゝゆく身のうしろかみ